

## お手入れについて

### ■ 使用後のお手入れ

使用後は風通しの良い場所で陰干しをしてください。

〈簡単な汚れの場合〉

- ①ブラシをかける。
- ②水またはぬるま湯でぬらしたタオルを固く絞り汚れを拭き取り、乾いたタオルで水分をとる。

- カビ防止のため、乾燥後に無香料の除菌・消臭スプレー（ビュア・アルコール等）をかけてください。

- 屋内での乾燥は布団乾燥機が利用できます。（冷風で約1時間）
- 完全乾燥後に、専用収納袋で保管してください。無理に押し込むと型くずれや破損の原因となります。

### ■ きぐるみのクリーニングについて（有料）

専用の機器を使い、汚れを浮かしながら吸い取ります。当社にご相談ください。

## 安全上のご注意

この取扱説明書では次のような表示をしています。表示内容をよく理解してから本文をお読みください。

<b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	!	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

<b>警告</b>	
⊘	ファイヤーストーム・たいまつ・暖房器具等の、火気のそばで使用しないでください。本体材料に化学繊維やプラスチック等の石油製品を多く使用しているため、引火する恐れがあります。
⊘	海・川・プール等の、水辺では使用しないでください。本体材料は水分を含みやすいため、誤って入水すると着用者が溺れる恐れがあります。
⊘	階段・高所・暗所等の、足場が確保できない場所では使用しないでください。転落や転倒の恐れがあります。
!	着用時間は通常30分以内にとどめてください。夏期あるいは高温の室内では、通常より更に着用時間を短くしてください。着用者が体調をくずす恐れがあります。着用時間の調整は、付き添いのサポーターが、着用者の体調を常にチェックしながら行ってください。

<b>注意</b>	
!	連続して長時間の着用をする場合は、2名以上の着用者でローテーションを組み、着用者が十分に休憩を取れるようにしてください。着用者が体調をくずす恐れがあります。
!	着用者の演技動作をフォローしたり、着用者や周囲の人々への安全のため、きぐるみには1名以上のサポーターを必ず付き添わせてください。
⊘	着用中きぐるみをビニール・布等で覆うことはしないでください。通気が不十分になり、着用者が体調をくずす恐れがあります。
!	着用者は、着用前日には充分に体調を整えておいてください。
⊘	きぐるみの目や口などの視界窓に、先のとがったものなどを当てると破れることがありますので取り扱いに注意してください。

©アナビス/ 部外持出しおよび複製を禁じます。複製を希望される場合は当社にご連絡下さい。

# きぐるみ取扱説明書

着用者適正身長：160cm前後（155～165cm着用可能）



札幌市 市民まちづくり局  
市民まちづくり活動促進基金キャラクター  
**キャッピー**

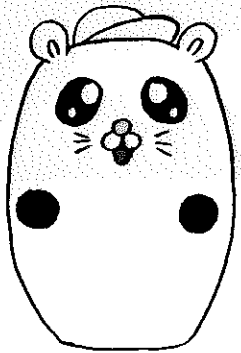
### 保証とアフターサービス

- ご希望により有料で修理・クリーニングをさせていただきます。当社へご相談ください。
- 納品後1年以内で通常使用の範囲においてきぐるみとしての使用に耐えがたい箇所が生じたときは、無償で修理いたします。ただし使用上、消耗することが通例の箇所を除きます。【2008年調製】

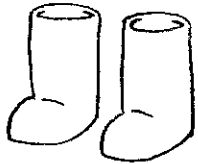
**ANAVIS** 有限会社アナビス  
〒065-0043 札幌市東区苗穂町3丁目2-31  
TEL: 011(751)1770・FAX: 011(751)1771  
E-mail: anavis@onyx.dti.ne.jp

## ■ パーツの確認

A 胴



B 足 ★左右確認



C 手 ★左右確認



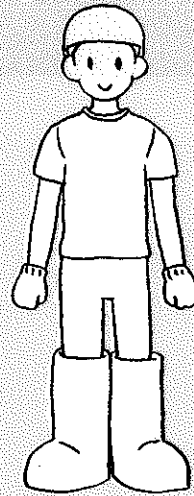
付属品

収納袋（大1・靴用1組）・取扱説明書

## ■ 着用の手順

ひとりでは着用できません。必ず着せる人（サポーター）が2人付き添って着用してください。

1 足Bをはく。



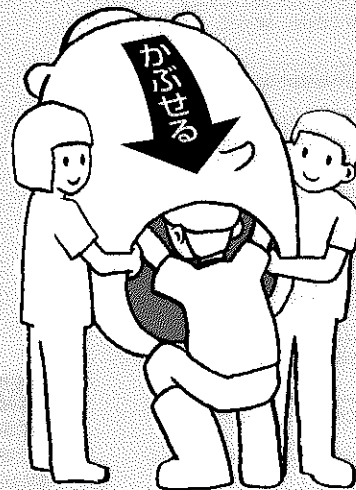
左右確認

3 手Cをはめる。

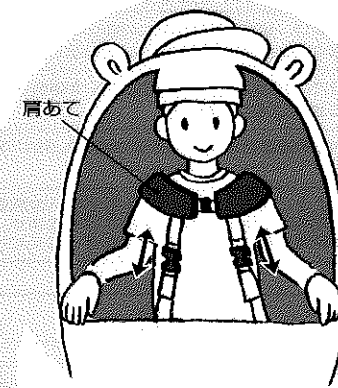


左右確認

2 胴Aに体を入れる。



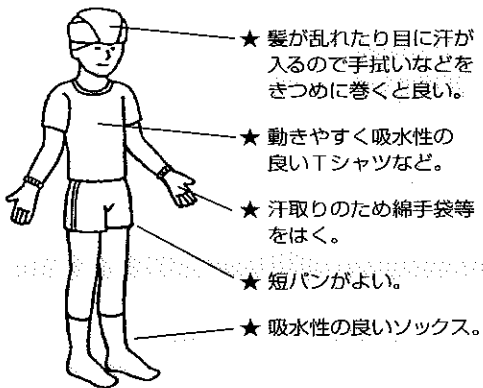
★ 両腕を上げると着脱がしやすい。



★ 着用者の頭（首）に重量がかからないように肩あてのベルトの長さを調節する。

★ きぐるみの重量は着用者の肩にのるようにする。

## ■ 着用時の服装



★ 髪が乱れたり目に汗が入るので手拭いなどをきつめに巻くと良い。

★ 動きやすく吸水性の良いTシャツなど。

★ 汗取りのため綿手袋等をはく。

★ 短パンがよい。

★ 吸水性の良いソックス。

● 汗をかくため、着替えやタオルは多めに用意する。

● 休憩中は水分補給（スポーツドリンク等）を十分にしてください。

● サポーター2人が胴体を持ち上げて着用者にかぶせる。

● 着用者は胴内部の肩あてに頭を通し、胴をしょいこむ。